

歴史で経済を教える

—経済視点で学ぶ歴史の授業—

大阪府 茨木市立南中学校

梶谷真弘

今日の予定

いま
ここ

1. まずは 模擬授業

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

3. 歴史学習に取り入れる経済の視点

4. 単元「江戸時代の幕政改革」

淀屋橋

江戸時代につくられ、現在も残っている橋

地下鉄の駅名にも なっている

どんな人が つくったのだろうか？

淀屋常安（商人）

どんな人物だったのだろうか？



淀屋 エピソードクイズ



5代目の淀屋辰五郎

お金がありすぎて、どんなことをした？

【ヒント】「家の〇〇を、・・・にした」

家を全面 ガラス張りにして、屋上に
金魚を泳がせた」

淀屋 エピソードクイズ



淀屋は どうやって こんなに
もうけたのだろうか？

【ヒント】

- ・大阪の商人
- ・教科書p.129(帝国書院)に載っている

淀屋 エピソードクイズ



大阪は、「**天下の台所**」といわれ、商業の中心でした。

大阪には、諸藩の**蔵屋敷**が置かれ、全国から集めた大量の年貢米や特産物が運び込まれて、米や特産物の取り引きが行われました。

(『社会科 中学生の歴史』帝国書院、2021年)

淀屋常安は どうやって 大阪を
「天下の台所」にしたのだろう？

淀屋 エピソードクイズ



1615年、大坂の陣の後に、徳川家康に
あるお願いをした

どうして？

淀川にある「中洲」を 埋め立てる
許可を ください

淀屋 エピソードクイズ



「中州」を 埋め立てて、米の取引所をつくった。(後の中之島)

当時の 運搬の中心は 船。

淀川は、全国をつなぐ 物流の拠点。

全国の大名は、こぞって 蔵屋敷を建てた。



淀屋 エピソードクイズ



すると、取り引きに 便利なことが 広まり、
全国から 年貢米や 商品作物など、
様々なものが集まり、
取り引きされた。

大阪が 「天下の台所」に
なった。

淀屋 エピソードクイズ



その後、淀屋は 怎么样了？

江戸幕府に つぶされた

どうして？

中心となる問い

【単元全体】

江戸幕府はどうして260年以上も続いたのだろうか？

【本時の問い】

江戸時代に、どうして豪商が現れたのだろうか？

三井高利



河村瑞賢



紀伊国屋文左衛門



高田屋嘉兵衛



江戸時代に、どうして豪商が現れたのだろうか？

- ・平和な社会 → 生活に余裕が生まれ、より価値のあるものや 嗜好品を求めるようになる。
- ・江戸の人口増加 → 大量の物資が必要になる。
→ 売ればもうかる。
- ・商品作物の増加 → 農業技術の進歩により、商品作物をつくる余裕が生まれる。
- ・流通網の発達 → 戦国時代に整備された。
- ・貨幣経済の浸透 → 室町時代から徐々に浸透。

江戸時代に、どうして豪商が現れたのだろうか？

【室町時代と江戸時代の比較】

	室町時代	江戸時代
平和（幕府の支配体制）		
人口規模、都市の発達		
商品作物		
流通網の発達		
貨幣経済の浸透		

今日の予定

いま
ここ

1. まずは 模擬授業

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

3. 歴史学習に取り入れる経済の視点

4. 単元「江戸時代の幕政改革」

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

なぜ歴史を学ぶのか？

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

【中学校学習指導要領 社会編 歴史的分野の目標より】

社会的事象の **歴史的な見方・考え方**を 働かせ、課題を追究したり 解決したりする 活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に 主体的に生きる **平和で** 民主的な国家 及び **社会の形成者に必要な 公民としての 資質・能力の基礎**を 次のとおり 育成することを 目指す。

単に歴史を知るだけでは不十分！

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

【中学校学習指導要領 社会編 歴史的分野の目標より】

(2) 思考力・判断力・表現力等

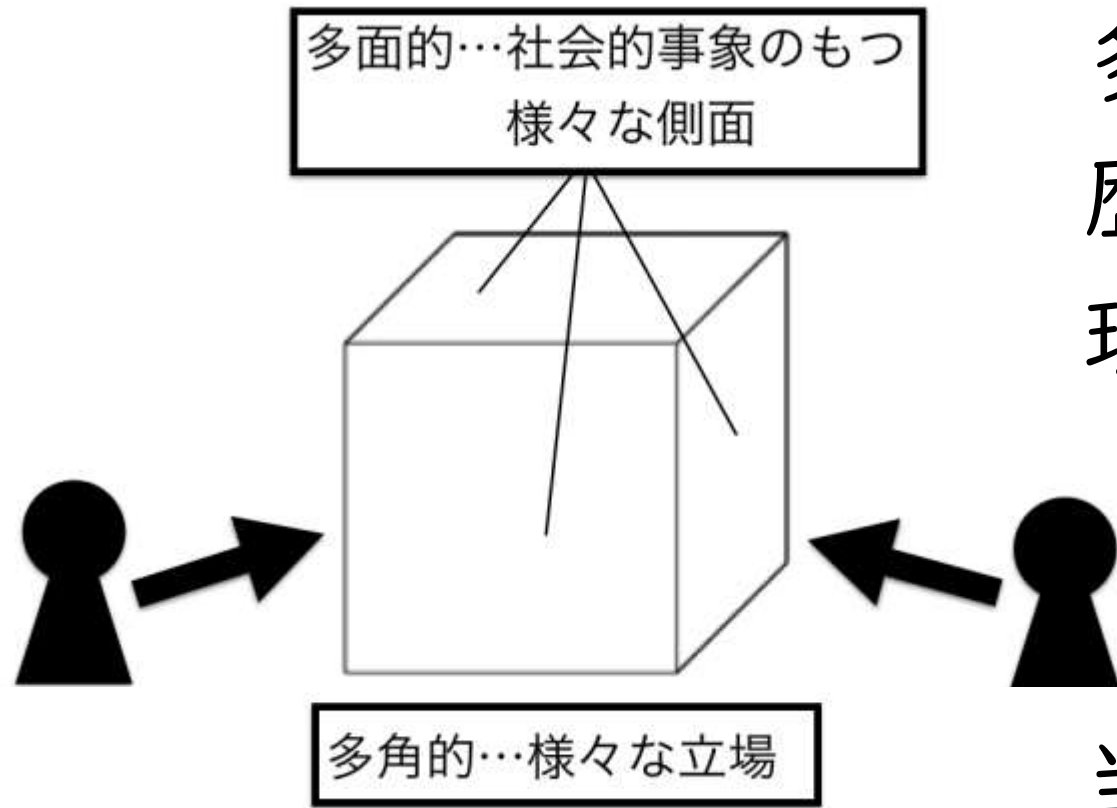
歴史に関わる事象の 意味や意義、伝統と文化の 特色などを、**時期や年代、推移、比較、相互の関連や 現在とのつながり**などに着目して **多面的・多角的に考察**したり、歴史に見られる課題を把握し **複数の立場や意見**を踏まえて公正に**選択・判断**したりする力、思考・判断したことを **説明**したり、それらを基に **議論**したりする力を養う。

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

【中学校学習指導要領 社会編 歴史的分野の目標より】

- ・歴史的な見方・考え方 = 時期や年代、推移、比較、
相互の関連や 現在とのつながり
- ・求められる力 = 多面的・多角的に考察する力
複数の立場や意見を踏まえて
選択・判断する力、説明・議論する力

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か



多面的・多角的な考察を通して、
歴史（時間的に離れた事象）を
理解し、

当時と現代の視点を往還して
民主的な市民（公民）に必要な
見方・考え方を身につける

経済の視点

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

【過去】

見方・考え方

歴史

【現在】



現代
社会

歴史

+

経済

歴史

歴史の視点
(経済メガネ)を
使って学習



2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か 【GOALの視点（教師側）】

- ①判断や行動は、経済の視点が大きく影響する。
- ②経済の視点でみることで、庶民の立場や社会全体のしくみなど、歴史をより深く理解できる。
- ③経済の視点でみることで、現代に応用できる。

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

【STARTの視点（子ども側）】

経済の視点を取り入れることで

- ①身近になる
- ②具体的になる
- ③考えたくなる

今日の予定

1. まずは 模擬授業

いま
ここ

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

3. 歴史学習に取り入れる経済の視点

4. 単元「江戸時代の幕政改革」

3. 歴史学習に取り入れる経済の視点

マンキューの「経済の10大原理」

判断・意思
決定を求
める授業

【意思
決定】

【影響】

【経済全体の
動き】



経済の大前提＝ 希少性

個人の段階



複数の段階



社会全体の段階

3. 歴史学習に取り入れる経済の視点



意思決定のベース
(インセンティブ、コスト)

経済を考える上での大前提
(希少性、トレードオフ)

どの單元でも、取り上げる

梶谷真弘『経済視点で学ぶ歴史の授業』
さくら社、2020年

3. 歴史学習に取り入れる経済の視点



大きな規模での経済の視点
(政府の役割、税、経済システム)

小さな規模での経済の視点
(市場、交易)

該当する単元で取り上げる

梶谷真弘『経済視点で学ぶ歴史の授業』
さくら社、2020年

■表7 歴史学習に取り入れる経済の視点

経済の領域	経済の視点	法則例
0. 前提	0-1. 希少性 	①あらゆる資源には、限りがある。 ②少ないものは貴重で価値があり、多くの人がそれを求める。 ③希少なものをもっている、または扱えると、優位である。 ※歴史に影響を与えた希少物 鉄、技術品、鉛・硝石、銅、石炭、石油、レアメタル
	0-2. トレードオフ 	①一方をとると、もう一方をあきらめなければならない。 ②トレードオフは、ものやお金だけでなく、時間や将来の結果も含まれる。 ③「効率」と「公平」がトレードオフになる場合がある。
1. 意思決定	1-1. インセンティブ 	①報酬は、行動を引き起こしやすくする。(利益・富) ②ペナルティは、行動を起こしにくくする。 ③お金以外のインセンティブも、行動に影響を与える。(権力を握る、優位に立つ)
	1-2. コスト 	①判断・行動は、インセンティブがコストを上回った場合に起こる。 ②コストは、お金だけではない。 ③機会費用も、コストに含まれる。
2. 影響	2-1. 市場 	①価格は、売り手と買い手との関係で決まる。 ②供給量が増えると、価格は下がる。 需要量が増えると、価格は上がる。 ③売り手に競争が起こると、価格は下がる。 買い手に競争が起こると、価格は上がる。 ④消費が増えると、経済が活性化され、景気がよくなる。

経済の領域	経済の視点	法則例
2. 影響	2-2. 交易 	①交易すれば、お互いの利益が増える。 ②流通が発達すると、交易は増える。 流通に便利な立地で、交易は行われる。 ③税や規制は、交易を妨げるので、全体の利益は下がる。
3. 経済全体の動き	3-1. 政府の政策 	①経済政策がうまくいくと、国は発展する。 ②国民のインセンティブに合致すると、国は安定する。 ③市場の効率性が下がったとき、政府が介入する必要がある。 ④市場の公平性が下がったとき、政府が介入する必要がある。
	3-2. 税 	①税は、資源を再分配する役割がある。 ②税は、もうからないサービスを提供する役割がある。 ③徴税システムがうまくいくと、国は発展する。 ④徴税システムがうまくいかないと、国も民衆も苦しくなる。
	3-3. 経済システム 	①利益の増えるシステムをつくると、力も高まる。 ②資源を循環させるシステムをつくると、経済が活性化する。 ③経済的なニーズに合わない制度は、ニーズの高い方に変更される。

第4章では、これらの経済の視点をもとに、事例を紹介していきます。そして、どの経済の視点に関係しているかがわかるように、各頁の右下に表をつけています。

江戸時代に、どうして豪商が現れたのだろうか？

2-1.
市場



商品作物の増加、流通網の発達、市場の発達によって、交易が増え、大儲けをする商人が現れた。

2-2.
交易



流通が発達し、流通に便利な場所で交易が行われたことで、商業全体が発達し、大儲けをする商人が現れた。

3-3.
経済システム



商人たちがつくった市場・流通経路・商業システムによって、商人が潤うだけでなく、社会全体も潤い、発展していった。

今日の予定

1. まずは 模擬授業

2. なぜ歴史学習に経済の視点が必要か

いま
ここ

3. 歴史学習に取り入れる経済の視点

4. 単元「江戸時代の幕政改革」

徳川吉宗

- ・徳川幕府 第8代将軍
- ・享保の改革で 幕府の 財政を 再建させた。
- ・「暴れん坊将軍」などで 今でも 人気。



徳川吉宗クイズ①

徳川吉宗は 農業を 重視したことから
「○将軍」と 呼ばれた。

「米将軍」



徳川吉宗クイズ②



財政難で お金に困っていた 江戸幕府。
吉宗は、「質素・儉約」を かかげました。
その1つが 大奥（幕府で働く女性たち）の
大リストラ。
そのリストラの 基準は、美人 な女性！

当時の 社会状況

- ・人口 → 増加が止まり、停滞

他にも

- ・金の 産出量が 激減

- ・耕地面積の 増加も 止まり、停滞

社会全体に 活気が 失われ、

経済的に 苦しい 状況

徳川吉宗 享保の改革



- ①庶民の 意見を 聞こう!
- ②貧しい人でも 病院で 治療してもらえるようにしよう!
- ③庶民が 食べ物に 困らないようにしよう!
- ④裁判や 刑の 基準を 決めよう!
- ⑤江戸は 火事が多いから なんとかしよう!
- ⑥幕府の 財政難を なんとかしよう!

徳川吉宗 享保の改革



目安箱に こんな 意見が...

天下を 治める人が、金銀を 集めることに
精を出し、金銀が 将軍のもとに 集まったならば、天下
の万民は 皆 困窮してしまう。(中略)
恐れながら、御器量が狭く、すなわち 押し付け、日本
衰微のもとにて 御座候。

大石学編『規制緩和に挑んだ
「名君」徳川宗春の生涯』小学
館、1996年

あんたは セコい。器が小さい。
経済が わかってない!

徳川吉宗 享保の改革



贅沢品や 無益の物を 買うのは、裕福な者であり、困窮者ではない。

裕福な者が 贅沢品を買うから 金銀が社会に 出回るのであり、これを禁止すれば、職人や商人は なにをつくっても売れなくなり、金は 裕福な者のところに 溜まるばかりである。

金持ちから 金銀を社会に流通させ、経済を 活性化させるべきである。

大石学編『規制緩和に挑んだ
「名君」徳川宗春の生涯』小学
館、1996年

あなたは この意見に
賛成？ 反対？



徳川吉宗 享保の改革

他にも、吉宗の 政策を
批判する人が いました。



徳川宗春

・・・尾張藩主（現在の名古屋市）

吉宗とは まったく ちがう
政策を 行いました。

徳川宗春の政治

- ・芝居見物の自由、芝居小屋の常設を認める。
- ・藩士の 門限の 廃止
- ・自身が 華美な 服装、行列で 積極的に 訪れ、
積極的に 消費する。
- ・商業を 重視し、経済を 活性化させた。

名古屋を 江戸、大阪につぐ 大都市に発展させた。

吉宗と 宗春の 比較

徳川吉宗	徳川宗春
倨約	浪費 → ？ 活性化
農業重視	？ 重視
幕府の 権力強化	？ 都市の活性化
社会保障の 充実	市民の ？ 力の 向上

どちらの 政策を 評価しますか？

1. 徳川吉宗の政策と、徳川宗春の政策を、観点別に評価しよう！

＜徳川吉宗の政策評価＞

観点	採点	理由
経済		
福祉		
その他		

＜徳川宗春の政策評価＞

観点	採点	理由
経済		
福祉		
その他		

2. 徳川吉宗の政策と、徳川宗春の政策を、立場別に評価しよう!←

＜徳川吉宗の政策評価＞←

立場←	採点←	理由←
武士←	←	← ←
商人←	←	← ←
庶民←	←	← ←

←

＜徳川宗春の政策評価＞←

立場←	採点←	理由←
武士←	←	← ←
商人←	←	← ←
庶民←	←	← ←

単元の目標

江戸時代の改革で、一番
すぐれていたものは どれか
多面的 ・多角的に 考えて
説明しよう！

単元「江戸時代の幕政改革」

【単元計画】

第1時	徳川吉宗の政策に通知表をつけよう
第2時	徳川宗春と徳川吉宗の政策を比較しよう
第3時	田沼意次の政策に通知表をつけよう
第4時	松平定信の政策に通知表をつけよう
第5時	化政文化から、社会の特徴を表す 瓦版を作成しよう

単元「江戸時代の幕政改革」

【江戸時代の課題】

①財政再建

②不況対策

③社会保障

単元「江戸時代の幕政改革」

人物	①財政再建	②不況対策	③社会保障
徳川吉宗	・質素儉約 ・増税（年貢のみ）	・質素儉約 ・農業重視	小石川養生所 飢饉対策
徳川宗春	・商業から税	・商業重視	
田沼意次	・貿易 ・商業から税	・商業重視	
松平定信	・質素儉約 ・増税（年貢のみ）	・質素儉約 ・農業重視	困い米 人足寄場

公民的分野（経済）との接続

- ①基本的な経済の考え方の理解
- ②景気の変動と 政府の役割
- ③財政（大きな政府と小さな政府）